



最終決定は新しい議場で

- ▼議案第26号 公文書等の管理に関する条例の制定
市民共有の知的資源である公文書等の適正な管理を図るため、基本的事項を定める。
- ▼議案第27号 手話言語条例の制定
手話を安心して使用できる共生社会の実現を目指すことを明示した条例を制定する。
- ▼議案第28号 障がいのある人の情報保障及びコミュニケーション

- シヨン手段の利用促進に関する条例の制定
誰もが安心して安全に暮らすことができる地域社会の実現を目的とした内容を明示した条例を制定する。
- ▼議案第29号 市民福祉医療費助成条例の一部改正
ひとり親家庭等医療費の助成を受けることができる者について関係法令の規定を明記し、内容を明確化する。
- ▼議案第30号 介護保険条例の一部改正
低所得者への介護保険料軽減措置の継続と、保険料段階の判定に用いる所得指標を見直すなど、所要の改正を行う。
- ▼議案第31号 コミュニティセンター条例の一部改正
飯野コミュニティセンターの改築に伴い、室名や使用料を変更する。
- ▼議案第32号 火災予防条例の一部改正
急速充電設備の位置、構造及び管理の基準を改めるなど、所要の改正を行う。
- ▼議案第33号 モーターボート競走施行に係る事務の受託に関する協議（香川県中部広域

- 競艇事業組合）
令和4年度までの事務の継続受託に関し、協議する。
- ▼議案第34号 職員の特殊勤務手当に関する条例及び国民健康保険条例の一部改正
新型インフルエンザ等対策特別措置法等の改正に伴い、新型
- コロナウイルス感染症の定義を改正する。
- ▼議案第35号 工事請負契約の締結（現市役所本館・別館他解体工事）
制限付き一般競争入札により、(株)重成土建と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

議会の動き

1・2・3月

1月	5日	市庁舎等整備特別委員会	1～3日	本会議
	12日	教育民生委員会協議会	4日	本会議
	13日	各派会長会		広報広聴委員会
	20日	全員協議会	8日	教育民生委員会
		都市環境委員会協議会		教育民生委員会協議会
2月	25日	各派会長会		都市環境委員会
	29日	議会運営委員会	9日	総務委員会
				各派会長会
	5日	総務委員会協議会	10～12,15日	予算特別委員会
		教育民生委員会協議会	16日	予算特別委員会
3月		市庁舎等整備特別委員会		全員協議会
		各派会長会		議会運営委員会
	17日	議会運営委員会	25日	議会運営委員会
		市民会館整備特別委員会		本会議
	18日	全員協議会		全員協議会
	25日	本会議		教育民生委員会協議会
		予算特別委員会		

代表質問

志政会



代表質問

質問者

大前誠治

会派メンバー

武田 孝三・香川 勝
川田 匡文・真鍋 順穂
横田 隼人・小橋 清信
山本 直久・大前 誠治



城東小学校の整備 今後のスケジュールは

Q 昨年3月定例会で、平成16年の水害や、校舎、体育館などの現状、また、地域住民の意見を考慮するように附帯決議がつけられていた。

その後の方針と今後のスケジュールは。

A 教育部長 城東小学校は、長寿命化改修に係る令和2年度予算に附帯決議がなされ、改めて判断を行うため、今年度耐力度調査を行った。その結果、校舎の大部分が改築でも国の補助対象となる建物であり、現在整備方



子どもたちの教育環境は

針の検討を進めている。方針決定後、できる限り早く事業

に着手できるように、6月定例会に補正予算を提案したい。

土器雨水幹線 分析と対策は

Q 宅地開発が進む今、抜本的に考え方を変える必要がある。土器雨水幹線は、3千万円をかけて調査分析し、対策方針を策定するが、その方針内容は、新しい排水路の設置や公共施設、学校施設地下への調整池設置など、検討すべきでは。

A 都市整備部長 平成29年の台風18号を想定したシミュレーションによる解析と評価により、地域の実情に応じた排水対策を調査、検討し、雨水幹線の排水能力を高めたい。

土器町東の浸水対策は、新しい排水路の設置など、それぞれ一定の効果が期待できるが、財源も限られている。地域に応じ、費用対効果に優れた最も有効な対策となるよう検証し、対策方針を定めたい。

新市民会館のあり方

Q コロナのない時代に計画された新市民会館の建設。危機的な財政状況のもと、建設費に95億円をかけて進めなければならぬのか。計画を十分検討するため、一旦事業を停止すべきでは。

A 産業文化部長 新市民会館の建設には、市民の負担を軽減するよう有利な起債や補助金確保に努める。旧市民会館の閉館後、3年以上が経過しており、請願も提出されている。できる限り早期建設に努めたい。



新市民会館建設予定地

新年度の市政を問う!

市民クラブ



待機児童の現状と 保育士確保策

Q 本市は、これまで子育て環境の充実に力を入れてきたが、待機児童はゼロになるのか。そのための保育士確保策はどうか。

A 教育部長 4月1日現在の待機児童がいなくても、年度途中で発生することが考えられる。引き続き、就職準備金貸付制度や市独自の人材バンクなどを有効に活用したい。潜在保育士の求人や民間園に対する賃金上乘せ補助など各種補助制度を活用し、新規の保育士確保に努めたい。また、新規採用者だけ

質問者

加藤 正員

会派メンバー

大西 浩・横川 重行
松浦 正武・加藤 正員



保育士が元気いっぱい働けるように

でなく、離職防止の観点などから、公立保育所、幼稚園やこども園に保育業務支援システムを導入し、事務の軽減、業務の効率化を図り、保護者へのサービスや保育の質の向上を図りたい。

高齢者の移動手段確保 今後の展開は

Q 現在、4つの地域で、ボランティアによる高齢者の移動手段確保支援を行っているが、この評価は。また、それを踏まえた今後の全市的展開は。

A 健康福祉部長 利用者へのアンケートでは、約9割が満足と回答している。活動範囲が広がり、自分の考えで行動できたことで生活の質の向上につながったと



ボランティア運転の今後は

思われる。運転手も、利用者との交流からやりがいや生きがいを感じるなど、地域に互助意識が生まれ、一定の効果があったと考えている。来年度から運行実施コミュニティを7か所ほどに増やし、車両購入費等を補助する予定である。

快天山古墳の整備計画

Q 国の指定史跡である快天山古墳は、策定された保存活用計画に基づき事業を進めていくことになるが、初年度を含めた今後の事業内容は何ですか。

A 教育部長 令和2年度から7年度にかけて、発掘調査を主体とした調査研究を行い、調査により前方部墳端を確定させ、残土を処理し、旧状の復元整備を目指すこととしている。その後、その成果をもとにした基本方針に基づき、整備計画を策定し、整備事業を実施したい。発掘調査時には、現地説明会など情報発信に努め、快天山古墳の価値を高めていきたい。

代表質問

市民の声

代表質問



質問者

水本 徹雄

会派メンバー

水本 徹雄・国方 功夫
片山 圭之



城東小学校 改築に向けて

Q

耐力度調査の状況と、今後の施設整備方針は。

A

教育部長 耐力度調査では、校舎の大部分を

改築しても、国の補助対象となる結果であった。教育委員会としては、教育施設としてのあり方や防災拠点として、また財政面での検証など、整備方針を検討中である。今後、庁内手続を経て、早期に方針を決定したい。

排水路、用水路の整備

Q

用水路への転落や危険性を指摘する声は多い。反射材付きのポ



転落防止を

A

ル設置など、転落防止のための対策は。産業文化部長 市内ではこの6年間で、死亡5件を含む46件の転落事故が起こっている。香川県用水路

等転落防止対策ガイドラインでは、注意喚起のための広報活動や啓発活動を徹底し、転落防止柵の設置や蓋かけなど積極的に講じることとなっている。市としては、排水路、用水路を管理する関係課と連携を図りながら、過去の転落箇所を再調査し、県のガイドラインに沿って対応したい。地元水利組合等が管理する用水路は、地域の実情に応じて適切に対応したい。

これからの

観光復興対策

Q

猪熊弦一郎現代美術館や昔の風情が残る城下町、丸亀城崩落石垣の復旧復興など、独自性のあるテーマで観光復興対策に取り組んではどうか。コロナ禍以前のにぎわいを生み出す観光戦略やビジョン、計画は。

A

産業文化部長 観光戦略プランに基づき、目指すべき将来像である「観光客と地元への参加」「共感による観光振興」の実現に向け取



丸亀城石垣復旧工事

り組んでいく。観光客の感染症対策や安心・安全の確保、観光施設・店舗等への多言語研修や接遇セミナーの開催、案内板の多言語化など、危機管理やインバウンド対策の観点から、新たな取り組みとしてコロナ後を見据え、事業を進めていきたい。

また、石垣復興や猪熊弦一郎現代美術館、島嶼部や城下町観光など、本市ならではのテーマによる観光PRは、DMOなど官民一体となり、積極的に推進していきたい。